

【趣旨】介護保険領域は職域拡大の為の大きな市場である。また、2012年での医療・介護保険の同時改訂の概要等では、介護保険サービスでの自立支援に関与するリハ専門職の必要性が大きくなっている。これは「要支援や要介護をそれ以上悪化させない」という前提で、介護保険の本来の在り方である自立支援に向けたサービス体制に理学療法士等、リハ専門職の関わりが強く印象付けられている。よって本研修会では、その方向性に沿うべく介護保険領域における自立支援の在り方を「介護予防」と位置付け、それを、エビデンス、マネジメント、デザインの3つの視点で研修、検討する。グループワークでは、介護予防的支援を理学療法学の観点で議論し、介護保険の熟知と具体的なサービス展開能力を有する介護保険専属理学療法士を育成する事を目的とする。

時間	項目	内容	担当	氏名	所属
9:00 ~ 9:10	10分	開会式(協会挨拶)	業務推進部長	阿部 勉	リハビリ推進センター
9:10 ~ 10:30	80分	介護保険領域での介護予防と自立支援に関わるエビデンス	講師	西田 裕介	聖隷クリストファー大学
10:40 ~ 12:00	80分	シンポジウム 事業事例:要支援と要介護者への介護予防サービス ①介護予防マネジメントの事業事例 ②介護予防訪問サービスの事業事例 ③介護予防通所サービスの事業事例 ④介護予防地域ネットワークの事業事例 ⑤全体ディスカッション	司会	川副 巧成	Total Habilitation System株式会社
			シンポジスト	笠羽 竜太郎	有限会社ほっとリハビリシステムズ
				張本 浩平	合同会社gene
				楠元 寛之	アルテンハイム・リハビリテーション・クリニック
				坪田 朋子	宮城県理学療法士会
12:00 ~ 13:00	60分	休憩			
13:00 ~ 13:15	15分	グループワークガイダンス	グループワークリーダー:川副 巧成		
			グループ担当【A/B/C】	グループ担当【D/E/F】	
			張本 浩平	坪田 朋子	
13:15 ~ 14:45	90分	グループワークテーマ ①リハビリテーション効果の評価手法に関する事 ②リハビリ専門職と介護職との連携強化(リハマネジメント)に関する事 ③リハビリテーションの包括的提供(リハプログラム)に関する事	グループワークテーマ		
			ファシリテーター(メイン)	ファシリテーター(サブ)	
			西田 裕介 笠羽 竜太郎 楠元 寛之	平瀬 達哉(長崎大学) 飯野 朋彦(介護老人保健施設にしきの里) 岩佐 恭平(長崎記念病院)	
14:45 ~ 15:00	15分	発表準備			
15:00 ~ 15:40	40分	成果発表(1グループ、発表時間5分)			
15:40 ~ 15:50	10分	総評			
15:50 ~ 16:00	10分	閉会式(協会挨拶)	業務推進部長	阿部 勉	